

報道関係者各位

2013年6月4日 発行

日本トリム「紫外線と水に関するアンケート」を実施 肌がきれいだと感じる美肌男子 1位は「向井理」

紫外線対策を始めたのは20代と30代で59.5%。一方、対策は産まれた時から必要が57%

整水器の日本国内No.1でシェア53.7%^{※1)}を占める株式会社日本トリムは、自社製品のユーザー643人に対して「紫外線と水に関するアンケート」を実施しました。アンケート結果から、肌がきれいだと感じている美肌男子の1位は向井理という結果となりました。また、本アンケートでは、肌に関する男女の意識の違いが明らかとなりました。さらに、紫外線対策を始める時期に関しては、半数以上の女性が後悔の念を抱いているという、理想と現実のギャップが浮き彫りになる結果となりました。

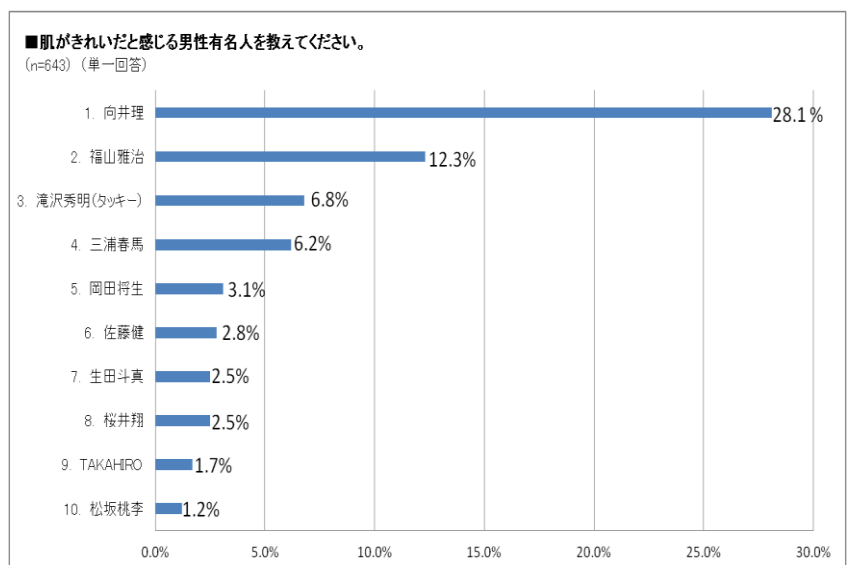
■注目ポイント

- ①: 肌がきれいだと感じる美肌男子、1位は向井理
- ②: 紫外線に後悔。対策は、生まれた時からやるべき!?
- ③: 紫外線対策1位は、スキンケア用品。水やサプリといった内側から対策も
- ④: 電解水素水で肌トラブルの改善実感が40%以上。
- ⑤: 電解水素水による胃腸症状の改善効果実感が48%以上。

■肌がきれいだと感じる美肌男子、1位は向井理

男性・女性問わず肌がきれいだと思われる美肌男子1位は、向井理で28.1%。次いで、福山雅治が12.3%。3位が滝沢秀明(タッキー)の6.8%となりました。圧倒的な強さを見せた向井理は、男女別で見てもそれぞれで1位と、同性からも異性からも美肌男子の象徴と思われるようです。

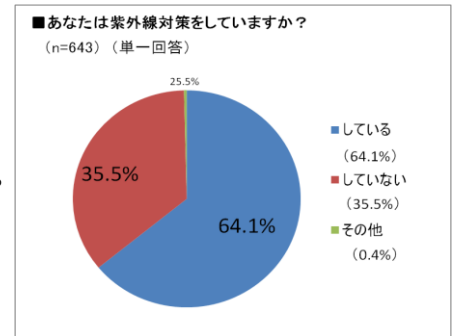
向井理を選んだ男性に選択の理由を聞いたところ、「CMの影響」(20代男性)、「色白で清潔感があるという印象があるから。」(30代男性)、「テレビのアップで綺麗だと。」(50代男性)などと、見た目の印象で判断している傾向がみ



られました。一方で女性は、「皮膚のキメが細かい。」(40代 女性)、「しみやくもりのない肌だから」(30代 女性)など、女性ならではのチェックが入っていました。このように、女性のお肌に対するチェックは、男性よりもはるかに厳しい傾向が見られました。

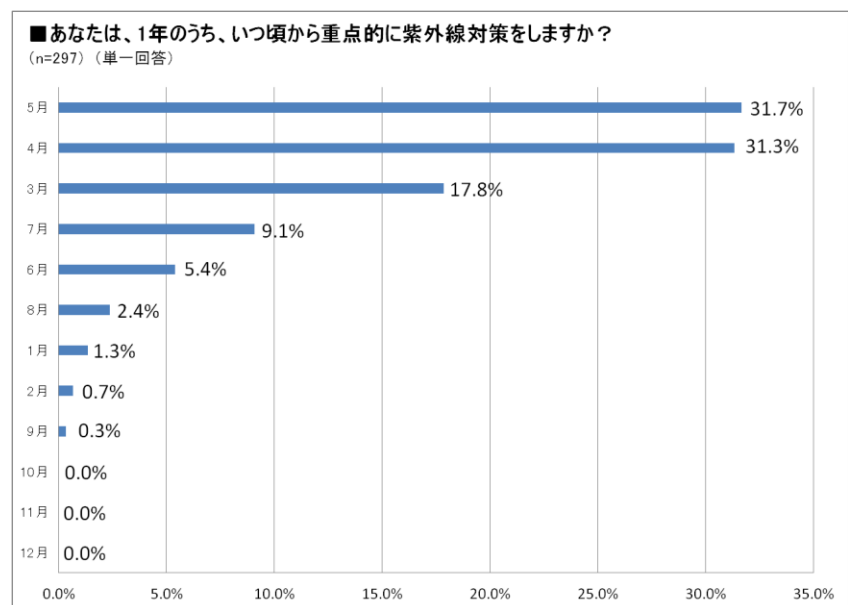
■紫外線に後悔。対策は、生まれた時からやるべき！？

紫外線は3月頃から徐々に強くなり、6月から7月にかけてピークを迎えます。これからの季節に気になる紫外線についての意識を聞いたところ、全体の約64%が紫外線対策をしていると回答しています。男女別で見ると、男性のうち39%が紫外線対策をしているという結果となりました。一方で、女性においては93%が紫外線対策をしていると回答していません。



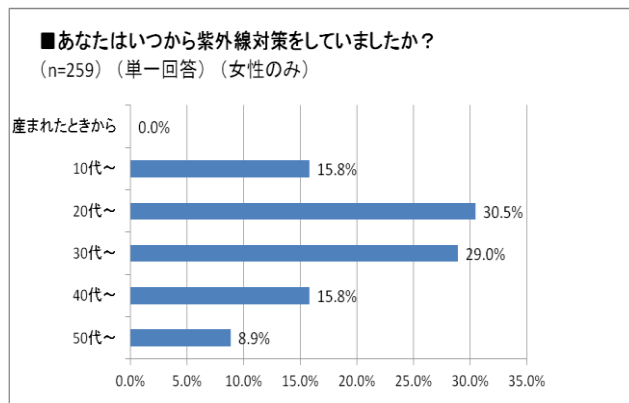
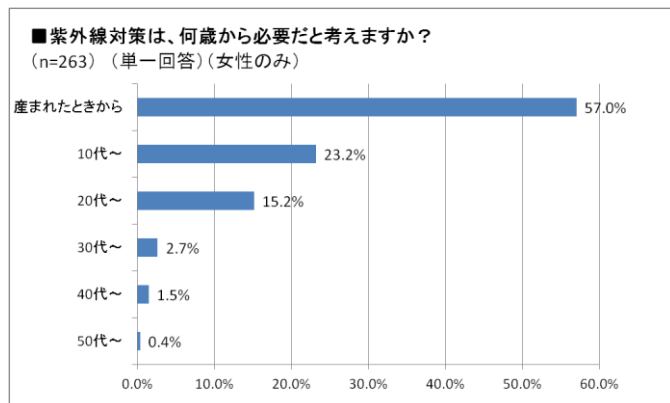
また、紫外線対策をしている理由を聞いたところ、女性は「しみをこれ以上増やさないため」(40代 女性)、「しみ。しわ対策」(30代 女性)など、しみやしわ、そばかすといった具体的な肌トラブルにおける未然の防止策として、紫外線対策を行っている傾向がありました。反面、男性は「よくゴルフに行くから。」(60代以上 男性)など、屋外でのスポーツ時の日焼け防止といったように、趣味に付随するかたちで対策を講じる傾向にありました。また「紫外線は有害だから」(40代 男性)、「癌にかからないようにするため」(40代 男性)、「健康維持の為」(60代以上 男性)など、健康面への配慮のためという意見もみられました。これにより、女性と男性の紫外線に対する意識には違いがあることが分かりました。

では、1年のうちいつから本格的に紫外線対策を始めるかと聞いたところ、春(3月-5月)に開始する人が80.8%となり、期間が6ヶ月長い6月-2月の19.2%に対して60ポイント以上うわ回る結果となりました。また、同じ質問を男女別でみてみると、3月-5月に対策を開始すると回答した女性が87.9%、男性が70.7%と、男女ともに同時期だけで過半数を占めました。男女ともに、紫外線が強くなる季節に対策を講じる人が多いようです。



スキンケア上級者である女性に、いつ頃から紫外線対策が必要だと感じているのかと聞いたところ、半数以上である57.0%が「産まれた時から」と回答しました。次いで、10代からが23.2%と、若い時からの紫外線対策を必

要だと感じているようです。しかしながら、実際に紫外線対策を始めた年代を聞くと、産まれた時から始めている人はいませんでした。そして、20代で30.5%、30代で29.0%と、20代と30代で過半数以上(59.5%)を占める結果となりました。



実際に紫外線対策を始めたのが20代や30代で過半数をしめている一方で、対策は産まれた時から必要だと考えている女性は57%となりました。

■紫外線対策1位は、スキンケア用品。水やサプリといった内側から対策も

一般的に知られる、紫外線が身体に及ぼす影響としては、しみ・そばかす・しわ・たるみ・肌乾燥・肌荒れ・白内障・がんなどが挙げられます。多くの肌トラブルの原因となりうる紫外線の対策方法について、具体的にどのような手段で対策をしているのかを聞いてみました。

紫外線の具体的な対策法としては、日焼け止めクリーム・UVカットの化粧品で、合わせて86.7%と圧倒的な結果となりました。その他の回答でも、日陰を歩くや長袖を着るなど、紫外線を肌に当てないようにする対策が目立ちました。その一方で、サプリメントを飲むや、お水を飲むといった体の内側から紫外線対策をしている人も20.5%となりました。

■電解水素水で肌トラブルの改善実感が40%以上。

今回の調査では、当社が提供している電解水素水を飲み始めたことで、肌トラブルの改善を実感できたとの回答が全体の40%以上という結果となりました。男女別で見ると、男性で肌トラブルの改善を実感したという回答は35%でしたが、女性では45%以上が肌トラブルの改善を実感したという結果となりました。

なお、改善を実感できた具体的な肌トラブルを聞いたところ、肌あれ・にきび・吹き出物が11%。乾燥が8.9%という結果となりました。その他、アトピーやくすみ、しわ・小じわといったトラブルへの改善を実感しているという少数意見もありました。

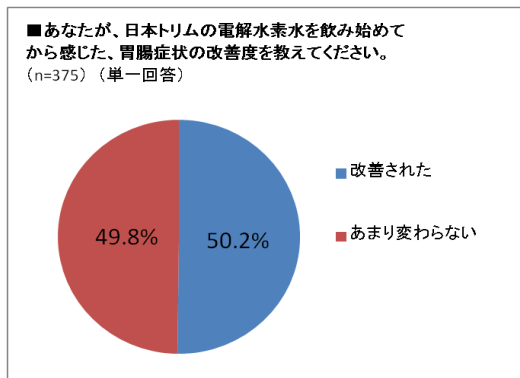
■電解水素水による胃腸症状の改善効果実感が48%以上。

日本の水道水は、そのままでも飲める安全な水だといわれています。また、浄水器は、水道水に含まれる塩素、トリハロメタン、鉛などをフィルターで取り除き、おいしい水を作るといわれています。そして、整水器とは、浄水したおいしい水を、さらに電気分解して胃腸にいい水を作る機器です。

当社の整水器は、飲用水の機器の分野で唯一薬事法に規定された医療機器として、厳しい基準を満たした製品です。生成される電解水素水はアルカリ性で抗酸化性のある水素が豊富に含まれていおり、胃腸症状の改善に効能・効果が認められています。

本アンケートにおいて、当社の電解水素水を飲み始めて感じた胃腸症状の改善に関して聞いたところ、改善を感じている人は50.2%で、全体の半数以上となりました。改善を感じている人の21.7%は、顕著に胃腸症状が改善したと答えています。

自由回答で多かったのは、「お通じがよくなった」(30代 女性)といった、便秘改善の回答でありました。



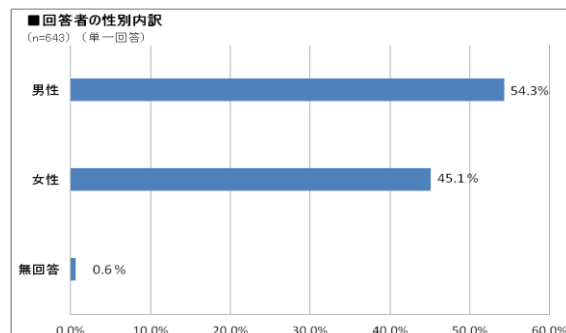
当アンケートでは、電解水素水を飲み始めてから胃腸症状の改善に効果があるということが分かりました。夏に弱りがちとなる胃腸改善にも効果を期待できそうです。

※当アンケートは、日本トリムユーザーからの意見であり製品の効果・効能を保証するものではありません。

■調査概要

調査名 : 紫外線と水に関するアンケート
 調査方法 : Web によるアンケート調査
 調査対象者 : 全国の日本トリム社製品ユーザー
 調査実施期間 : 2013年4月25日(木)~5月6日(月)
 回収サンプル数 : 643 サンプル
 調査機関 : 株式会社日本トリム

■回答者属性



※1)2012年6月発行:矢野経済研究所「2012年版浄水器・整水器市場の実態と展望」より

日本トリムとは

日本トリムは、電解還元水整水器販売などの『ウォーターヘルスケア®事業』に加え、人工透析への応用を始めとした『医療分野』、米国 TRIMGEN CORPORATION の『遺伝子診断分野』をコア事業とするビジネスに取り組んでいます。飲用にとどまらず医療分野や農業分野、工業分野での様々な応用を実現し、電解還元水をベースに世界へ挑戦するオンリーワン企業を目指します。

日本トリムの整水器の強み

- ① 水においしさ・安全性を加え、さらに機能（胃腸症状の改善効果）をプラス。
- ② ペットボトルの使用が不要なため、ECO で CO2・ゴミ削減に有効的です。
- ③ 整水器はペットボトルに比べ低コストで使用可能。

（ペットボトル：約 200 円、整水器：12 円）

※（『トリムイオン NEO』5 年使用：CTR4 本購入の場合、2L のコストを比較）



管理医療機器製造販売認証番号：221AGBZX00290000

※矢野経済研究所 「2012 年版浄水器・整水器市場の実態と展望」調べ

■会社名/株式会社日本トリム □設立年月日/1982 年(昭和 57 年)6 月 12 日 □代表取締役/森澤 紳勝
(もりさわ しんかつ) □資本金/ 992,597,306 円 □従業員数/387 名(関連会社等を含む)
□企業ホームページ/<http://www.nihon-trim.co.jp/>

本件に関する報道関係者様からのお問合せ先

■お問い合わせ先:株式会社日本トリム PR 担当 アウル株式会社 佐藤(さとう)・青木(あおき)
TEL:03-5545-3888 MAIL:trim@aur.co.jp